＜先週の説教から＞　　＊創立62周年記念礼拝

『闇から光が輝きでよと語られる神』

秋山　徹　牧師（教団総幹事、前任牧師）

イザヤ書　５５：６～１３　コリント後書　４：１～１５

３節に「わたしたちの福音に覆いが掛かっているとするなら、それは滅びの道をたどる人々に対して覆われているのです」と記されています。「福音に覆いが掛かる」という言葉が気にかかります。本来力強く輝きに満ちた福音にベールが掛かった状態となっており、その本体が見えず、その真価も輝きも見えないという状態が起こりうることがあると語られます。それはわたしたちにも多くの場面で思い当たるところがあるのではないでしょうか。この手紙を書いているパウロも、また、「福音に覆いが掛かっている」という時を生きていたようです。教会の外の世界だけでなくキリストを信じる共同体、教会そのもののなかにあったというのです。

ここでパウロは不思議な言葉を語ります。福音が覆われているという事態を、「それは、滅びの道をたどる人々に対して覆われているのです」と、一見突き放したような言葉に続いて、「この世の神が…福音の光が見えないように目を閉ざされているからだ」というのです。パウロは「わたしたちの福音に覆いが掛かっているとするなら、滅びの道をたどる人々に対して覆われている」として、それは、「この世の神」の働きの介在があるからだと断じているのです。そこには福音がその本来の輝きを失う事態には、人知を超えた霊的な存在の働きがあることを見ています。聖なる霊の働きによって、人を生かし、平和の道を歩ませるのではなく、人の心と体に働きかけ、人と人との間に敵意の隔ての壁を築かせ、「信じようとしない人々の心の目をくらまし」、「滅びの道をたどる人々」に対して強力な働きをする霊がある、このような心を惑わす悪しき霊の働きがあることを認めるのです。霊の働きは、聖霊であれ、悪霊であれ、人の知恵や判断力を超えています。ということは、福音が覆われるという事態は、ある人知を超えた神秘的な力が働いており、人間的な思慮や叡智といったものでは及ばない領域のものがかかわっていると認識しているのです。ということは、わたしたちの判断するところには限界があり、すべてを悟り知ることはできないという自らの存在の限界があることに気づかされます。また、それとともに、知りえないことについてはその事態に耐えながら、主の導きを期待しつつやがて顕わにされる時を待つという独特の信仰的な希望の持ち方にもつながってくると思います。これは、この世の神、サタンの深みに巻き込まれない道を選ぶことに通じます。

３：１６以下に、「しかし主のほうに向き直れば覆いは取り去られます。ここでいう主とは“霊”のことですが、主の霊おられるところに自由があります」と語られるように、目の前の状況が「福音に覆いが掛かっているような状態であるときは、その覆いにばかり集中して目を凝らしてその向こうを見ようとするのではなく、陰府にまでくだり、復活して天にいますキリストの御顔を仰ぐ方向に目を転じることが必要であると教えています。そこには、原始の深淵の中に「闇から光が輝き出よ」語られてすべてのものが創造された創造者の命に輝く光があります。　この教会の礼拝堂が建てられた時、礎石に「この十字架のもとに」（ギリシャ語で：ヒュポ・トン・スタウロン・トゥトン）と刻まれた石を据えました。時が良くても悪くても、主の十字架の福音の上に建てられ、十字架の福音のもとで礼拝し、一人一人がその賜物に応じて宣教の働きのために奉仕に励む、人間的な策や思惑によって曇らされるところのないキリストの体がここに現出するようにと祈り願ってやみません。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【今週の集会】

◉聖書研究・祈祷会　Ⅰ．7月20日（水）20：00
Ⅱ．7月21日（木）10：30

聖　　書：　ハイデルベルク信仰問答
祈祷主題：　社会委員会を覚えて
担 当 者：　（水）藤林　　（木）長村
祈 る 人：　奈良さん　　新元さん

【教勢報告】

主日礼拝　　男 34　　女 100　　計 134
祈祷会 Ⅰ.　　男 7　　女 2　　計 9
祈祷会 Ⅱ.　　男 4　　女 10　　計 14
日曜学校　　幼稚科 12　　小中科 20　　計 32
ハンナの会〈7月12日（火）　男 3　　女 6　　計 9

【次週礼拝】　７月　２４日（日）

聖　書：　創世記　１４：１７～２０
ヘブライ人への手紙　６：１９～７：１０
説　教：　「ヘブライ㉑ ― 私たちの希望の源」
武田 真治 牧師
讃美歌：　１２９(1)、３２(1)、４８２(1と2)、
５０７(1と2)、８３(1)

【次週当番表】

司式:茨木長老　奏楽:勝村　礼拝:金刺長老
献金：高草木　高橋　　受付：金刺　坂田
会堂準備：大野　勝村　黒澤　西尾
看板：中村　　週報：飯島　　お花：飯島

【次週集会予定】礼拝前：・求道者会　・聖書輪読会
礼拝後：礼拝/牧会/教育/社会/伝道 各委員会

６３－２９

週　報

2022年度　教会標語

「礼拝に支えられ、共に生きよう！」

２０２２年　　７月　１７日

日本キリスト教団　**上尾合同教会**

牧　師　　武田　真治

〒362-0041　上尾市富士見２－３－33
TEL＆FAX　048－771－6549
http://www.ageo-church.org/